

卷頭言

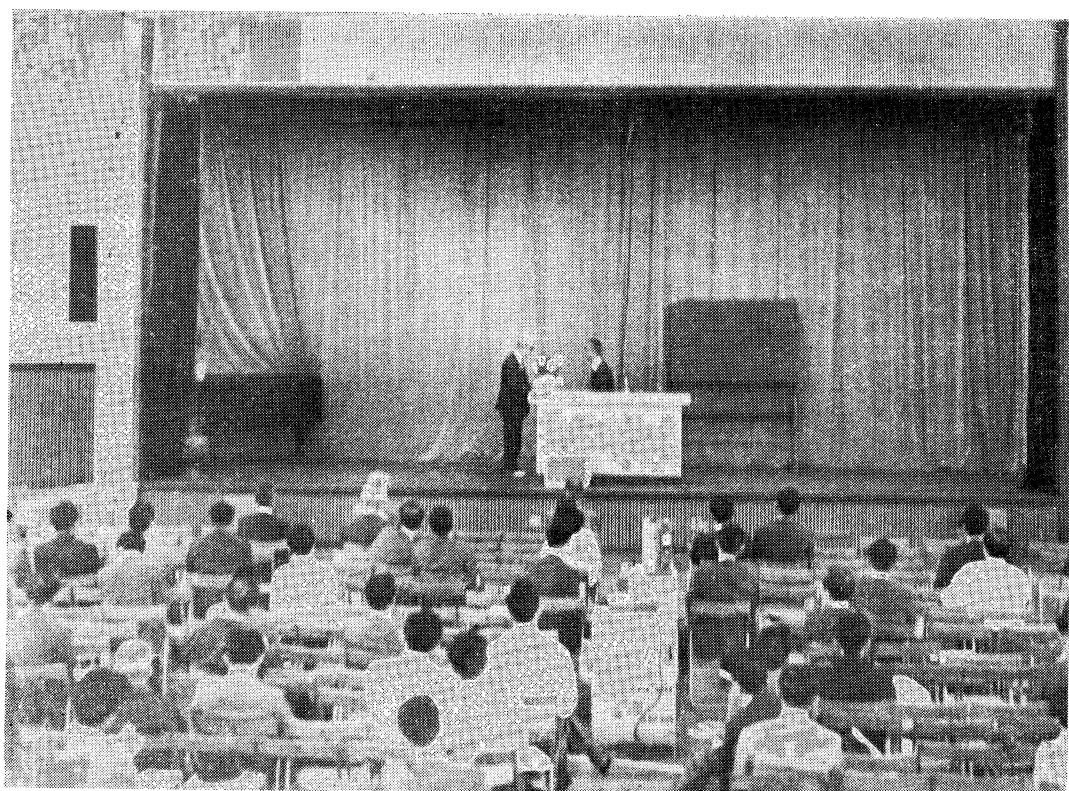
福田政次郎

兵庫県生物学会機関紙「兵庫生物」の第5巻第5号が発刊の運びとなりました。貴重な原稿をお寄せ下さった会員の皆さん、並びに本誌編集にご苦心を傾けていただいた編集部の先生がたに深甚の敬意と謝意を表わします。

さて、わが生物学会は強固で活動的な組織の上で、巾広い活動をつづけ、大いなる成果をあげております。会員の各方面にわたる多彩な研究を基盤としての編集部の本誌の発行、38回にも及んでいる現代生物学ゼミナールの企画と運営を適切に進めている研修部、多くの高等学校で生物指導上に大いに活用している高校生物ハンドブックの出版を分担している事業部、大学入試問題について深い検討を加え、入試対策の研究を重ねて いる企画部、その他、会計部、庶務部など、各部互いに密接な連携を保ちながら、それぞれの立場で、美事な活動を続けております。このような目ざましい活動が、評価高い本誌を生んでいたのであり、さらに将来の発展を約束す

るもので喜びに堪えません。

現代生物学の進歩は、誠に素晴らしいものがあります。僅かな油断でも大きく取り残される恐れが多分にあります。遅れをとらないためには恵まれた研究の場と、研究者の不断の努力が要請される訳ですが、他面研究に励みを与える方策もあって然るべきだと思います。幸なことに、本会には森為三先生、三木順一先生の厚意による研究奨励金制度があり、年ごとにその大役を果して参りました。今回、本学会名誉会長紅谷進二先生からさらに金拾万円の奨励金のご寄贈を受けました。長年会長として本学会を今日の姿にお育だしていただいた上に、重ねての今回の芳情、誠に感謝に堪えない次第でございます。ますます強固になった本資金を県下生物学の研究と教育のために有効に役立てなければならないと思います。わが生物学会の発展と会員諸賢の健康とご活躍を祈念して挨拶の言葉といたします。



第21回総会 福田新会長から紅谷名誉会長に感謝状贈呈